年間授業計画　新様式例

高等学校 令和６年度（２学年用） 教科　国語　　科目 古典探究

教　科：　国語　　科　目：　古典探究　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　A 組～　E 組

教科担当者：

使用教科書：（ 新編　古典探究　　）

教科　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】社会生活に必要な国語について、その特質を理解し、適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深め、言語感覚を磨き、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目　古典探究　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，古典などを通した先人のものの見方，感じ方，考え方との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元「小野篁，広才のこと」 【知識及び技能】 古典の作品や文章に慣れ表現の特色を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 展開のおもしろさを味わう。 【学びに向かう力、人間性等】 学習課題に沿って，説話を正確に読み取ろうとする。	・展開のおもしろさを味わいながら，説話を正確に読み取る。	○		○	［知技］・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ［思判表］・文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ［主］・進んで古典特有の表現に注意して展開のおもしろさを味わい，学習課題に沿って，説話を正確に読み取ろうとしている。	○	○	○	5
	単元「大江山の歌」 【知識及び技能】 古典を読むために必要な語句の量を増やす。 【思考力、判断力、表現力等】 古典特有の表現に注意して内容を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 展開のおもしろさを捉えようとする。	・和歌を含んだ説話を読み取り，展開のおもしろさを捉える。		○	○	［知技］・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ［思判表］・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ［主］進んで和歌を含んだ説話を読み取り，学習課題に沿って展開のおもしろさを捉えようとしている。	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
	単元「空を飛ぶ倉」 【知識及び技能】 言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 作品の成立した背景を踏まえ内容の解釈を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 内容についての理解を深めようとする。	・絵巻の内容も踏まえながら説話を読み取り，内容についての理解を深める。	○		○	［知技］・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ［思判表］・作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ，その内容の解釈を深めている。 ［主］・進んで絵巻と本文とを関連付けて捉え，学習課題に沿って内容についての理解を深めようとしている。	○	○	○	8
	単元「蛇足」 【知識及び技能】 訓読のきまりについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から読む。 【学びに向かう力、人間性等】 故事成語の成り立ちとその意義や，漢文の受容について考える。	・漢文の読み方を確認し，興味を持った内容を調べることで理解を深める		○	○	［知技］・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 ［思判表］・古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して，我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている。 ［主］・進んで漢文の読み方を確認し，学習課題に沿って，故事成語の成り立ちとその意義や，漢文の受容について考えようとしている。	○	○	○	7
	定期考査						○	○		1
2学期	単元「断腸」 【知識及び技能】 訓読のきまりについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 漢文との比較を通して我が国の言語文化について理解うぃ深める。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで漢文の読み方を確認しようとする。	・漢文の読み方を確認し，興味を持った内容を調べることで理解を深める	○		○	［知技］・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 ［思判表］・古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して，我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている。 ［主］・進んで漢文の読み方を確認し，学習課題に沿って，故事成語の成り立ちとその意義や，漢文の受容について考えようとしている。	○	○	○	5
	単元「丹波に出雲といふ所あり」 【知識及び技能】 文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 作者のものの見方，感じ方，考え方を読み取る。	・随筆に表れている作者のものの見方，感じ方，考え方を読み取る。		○	○	［知技］・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ［思判表］・必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。 ［主］・作者のものの見方，感じ方，考え方を読み取ろうとしている。	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
	単元「花は盛りに」 【知識及び技能】 古典の作品や文章の種類とその特徴について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 見解の違いを読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】 作者の考え方の違いについて考察しようとする。	・随筆を読み比べ，作者の考え方の違いについて考察する		○	○	［知技］用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ［思判表］・「花」や「月」における見解の違いを読み取りまとめる。 ［主］・随筆を読み比べ，学習課題に沿って作者の考え方の違いについて考察しようとしている。	○	○	○	8
	単元「ゆく河の流れ」 【知識及び技能】 言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 内容を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 『方丈記』で描かれる「無常観」について考える。	・表現の特色に注意しながら，随筆に表れている作者の考えを的確に捉える。	○	○		［知技］・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている ［思判表］・特有の表現に注意して内容を的確に捉えている ［主］・『方丈記』で描かれる「無常観」について考えようとしている。	○	○	○	7
	定期考査						○	○		1
3学期	単元「宿建徳江・勧酒・静夜思」 【知識及び技能】 「漢詩の形式ときまり」を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 漢詩の解釈を深め、その価値を知る。 【学びに向かう力、人間性等】 唐詩を読み味わい言語感覚や想像力を豊かにする。	・漢詩に描かれている情景や心情を読み取り，優れた表現に親しむ。	○	○		［知技］・「言語文化」で学習した「漢詩の形式ときまり」や特色を思い出す。 ［思判表］・作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら漢詩を読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 ［主］・唐詩を読み味わい，学習課題に沿って，言語感覚や想像力を豊かにしようとしている。	○	○	○	7
	定期考査						○	○		1
									合計	54